学 校 説 明 会

日野市立大坂上中学校

令和 2年8月29日

日野市立大坂上中学校

校　長　　井　田　久　雄

副校長　　森　田　英　之

学 校 概 況

創立41周年　（昭和55年4月1日開校）

【在 籍 生 徒 数】

通常級	1年生	5クラス	188名
	2年生	5クラス	196名
	3年生	5クラス	180名
特別支援学級		3クラス	22名

全校生徒数　586名

(男子302名　女子284名)

学校教育の目的

こどもたちが
「未来をよりよく生きる」
ための力を養う

一人一人の子どもたちが将来に夢や希望を抱き、変化の激しいこれからの時代を逞しく生きていくための力（知・徳・体）を身につけさせることが学校の使命である。

『 今この瞬間を大切にし、

未来を逞しく生きる生徒の育成 』

本校の教育目標

広い視野に立って、進んで自己を開拓し、向上しつづける人になろう。

〇よく考え、進んで学ぼう （ 知性 ）
〇思いやりの心をもち、他につくそう （ 敬愛）
〇心身を鍛え、全力でやり抜こう（ 健全 ）

○よく考え、進んで学ぼう

日野市　未来に向けた学びと育ちの基本構想
（第3次日野市学校教育基本構想）

「一律一斉の学びから
自分に合った多様な学びと学び方へ」
「自分たちで考え
語り合いながら生み出す学び合いと活動へ」

↓

令和3年度　新学習指導要領完全実施に向け、
生徒が主体的に考える授業の創造を目指す

○思いやりの心をもち、他につくそう

日野市　未来に向けた学びと育ちの基本構想
（第3次日野市学校教育基本構想）

すべての“いのち”が　よろこびあふれる未来を
つくっていく力
↓

【道徳の教科化】
年間指導計画に基づく授業実践と評価
道徳授業地区公開講座　テーマ　「命」

【平和教育】
3年間を通して実施

○心身を鍛え、全力でやり抜こう

令和3年度完全実施　新学習指導要領

育成すべき資質・能力の3つの柱

○　知識・技能

○　思考力・判断力・表現力等

○　学びに向かう力　人間性等

・粘り強く取り組む

・失敗してもくじけない

・困難に直面してもあきらめない

・未知の問題に対してもやり抜こうとする

↓

学校行事・生徒会（委員会）活動・部活動の充実

目指す生徒像

- 学習を含め何事に対しても主体的に考え自ら学び、取り組む生徒
- 他に温かく思いやる心遣いができ、決まりやマナーを守り社会のために役立とうとする生徒
- 学校行事、生徒会活動、部活動などを通して心身を鍛え、最後までやりぬく生徒
- 異校種の学校および地域との連携・協力ができる生徒

教育目標を達成するために

1. 学ぶ力を育成し、個々の能力に応じた学力の定着 【 学習 】
2. 思いやりと豊かな心を育む道徳教育の実践 【 道徳 】
3. 規範意識と生活指導の充実 【 生活 】
4. 自立心を育むキャリア教育の推進 【 進路 】
5. 感動体験を共感できる行事の実施 【 行事 】
6. 個性や能力を伸ばす部活動の推進 【 部活 】
7. 小中連携による、9年間の連続した教育の推進 【 連携 】
8. ICT活用教育の推進 【 ICT活用推進 】
9. 特別支援教育の充実 【 特別支援教育 】
10. 放課後補習教室、土曜補習の実施 【坂中プロジェクト】

特色ある教育活動

◎ 個に応じた指導

数学科・英語科における習熟度別指導

◎ 小中連携教育（第三小・第七小・東光寺小）

年に3回の連携　9年間の連続性　高校との連携

◎ 坂中プロジェクト（地域未来塾による学習支援）

放課後補習教室、土曜補習の実施

◎ 生徒会活動

新入生歓迎会、いいことしようDay

◎ 部活動の充実

昨年度のワクワクプロジェクト

日野市第三次教育基本構想を受けた学校独自の取り組み

◎ イングリッシュ・ミニ・キャンプ

英会話力向上の為、全てのアクティビティーを英語のみ使って一日を過ごす。指導はALT（2名）
昨年度2回実施。（今年度10月実施予定）

◎ サカリンピックの実施

運動系・文科系の種目を自由選択させ競技形式で実施。
生徒会役員中心に計画。